

第5回弥生保育園三者協議会 主なご質問やご意見のまとめ

質問1 職員配置について、7割が新規採用される点について不安があります。

【回答】 あくまでこちらは想定の数でございます。また国の基準とは別に、運営に余裕をもった弊社の運用人数として記載しております。

200名規模の保育園にて、保育士24、5名を配置している実績もございます。また、今年4月開園の港区、並びに神奈川の新規園でも職員の充足配置を実現しております。職員採用に関しては、本日は想定の話となりますが、保護者様にご安心してお預け頂けるように随時、職員の配置に努めます。

質問2 採用されてから4月の開園までに研修や教育みたいなものはどのくらいありますか。

【回答】 年内に職員の充足を目指します。研修は、3月に新規採用者研修、その後は新卒者研修、キャリア研修と豊富にプログラムを用意しております。

同時に、職員の新規体制にご不安はあると存じますが、お子様の成長過程はどちらの園でも同じであると考えておりますし、様々なキャリアを獲得した人間が集まることは、保育の提供に好影響であるも考えます。

また、研修に加えて、運営に課題がある際は、その都度会議を設けて、解決していくように連携を図ります。

ただ、にじいろ保育園の方針として、不慣れな部分があると存じますが、徐々に修正し、園児様、保護様に御不満がないように、ご意見、ご指導を賜りながら進めていきたいと考えております。

質問3 引継ぎ開始されると区立園で、民営化園の保育士・クラスに配置される予定の保育士と一緒に保育をするのでしょうか。

【回答】 その予定です。令和6年12月から合同保育という形で、一緒に保育をする予定です。

質問4 土曜保育の保育体制を教えてください。

【回答】 当日の乳児と幼児の人数によって臨機応変に対応しています。区立園では乳児(0歳児)が7人を超えたら他の歳児とは分けるという基準がありますが、ライクキッズとして基準はないので区立園を参考にしております。